

月刊 いっぽ

vol.18

2017年9月号



いしてるコーナー（ICT）

～プログラミング教育について～

9月（）

新着情報

今日は“文書管理システム”をご紹介します。

愛媛県教育委員会等から発信された文書を文書管理システムに登録し、任意の学校に配信し学校内で閲覧できます。閲覧は、校長・教頭・教務主任が閲覧した後、各担当へ配布できます。



受付文書		発送文書				検索					
確認状況	区分	受付番号	受付日	発信者	件名	限 文書	校長	教頭	教務	担当	担当1
次回	特定	3001	2017/07/21	南予教育事務所	南予教育	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	
確認済み	特定	3000	2017/07/21	愛媛県教育委員会	愛媛県教育	<input checked="" type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	学担1
確認待ち	特定	3000	2017/02/01	南予教育事務所	南予教育	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	

2020年から小学校での必修化が発表されているプログラミング教育ですが、科目として持つことができない為、他教科に取り入れて学習することが必要になります。その為、先生方への負担は大きくなります。これらの教育支援として各メーカーが様々なプログラミング教育ツールを発表しています。中には実際に作成したプログラムをロボットを使って検証するものもあり、子供の学習意欲を掻き立てることができます。このように様々な支援ツールは開発されていますが学習時間の確保、教育方法など先生方への課題があります。

画像提供
システム開発元：(株)アロノテック
Web開発元：(株)アライ
販売元：アライオース(株)



※アロノテック教育ツール※

★今日の一言★

～運動会の起源～

この国における運動会の起源とされているのは、1874年に当時の海軍兵学校で行われたのが、起源とされています。しかし、この時は運動会ではなく、「競闘遊戯会」と言われていました。その後、1878年に札幌農学校で開催され、そこから北海道内の小中学校へと広がりました。実際に定着したのは、文部省が学校での集団訓練のための運動会を行うよう指導したのがきっかけで、1896年初代文部大臣「森有礼」によって全国の小中学校で運動会を実施することが義務付けられました。

色の違いで自分が確認しなきゃいけない文書がすぐわかる！
チェックが付いて誰が確認したかすぐわかる！

回覧文書の管理が簡単



直
泉田
高伸

デンケン

